

水辺の小さな自然再生 事例データベース

事例番号	1HK13	地域	北海道	記入年月	2025年3月
------	-------	----	-----	------	---------

事例名称	木製斜路魚道による連続性の回復									
位置情報	都道府県名	北海道	市町村名	美幌町	緯度経度	43.748542, 144.194775	水系名	網走川	河川名	福豊川
取組概要	昭和50年代に設置された約1mの落差解消のため、地元のカラムツ材と畑から取り除かれた石を材料に手づくり魚道を製作した。また、魚道の効果を検証するため、落差工の上流と下流で魚類及び動物相の調査を行った。									
再生目的	生物環境	対象種	サクラマス、アメマス、オシロコマ、その他							
	物理環境	連続性回復	魚道（縦断）	○	魚道（横断）	-				
		生息・生育・繁殖場造成	瀬淵	-	ワンド・たまり	-				
			二次流路	-	水際植生	-				
			攪乱	-	空隙	-				
その他	-									
開始年	2015	工法	突出し型木製斜路魚道（水路タイプ）							
実施体制	実施主体	福豊川に魚道をつくる会								
	連携者	市民、大学生、美幌博物館、北海道技術コンサルタント								
効果	モニタリング調査（魚類、動物相）を実施									
関連資料 URL	旧カルテ	-								
	事例集記事	-								
	現地研修会報告書	-								
参考情報 URL	https://www.heco-spc.or.jp/emizu/contents/contents02_h27repo/webrepo_bihoro2015.pdf									

本表は、公開情報及び関係者ヒアリングに基づき作成したものです。誤った情報、修正・更新を要する情報、新たに追加したい事例等がございましたら、（公財）リバーフロント研究所・リバロサポートセンターまでお知らせください。 Email: supportcenter@rfc.or.jp